

沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）平成 28 年度通常総会の議事録

1. 開催日 2016 年 4 月 23 日（土曜）
2. 場所 沼間コミュニティーセンター 学習室
3. 時間 15 時 00 分～16 時 40 分
4. 出席グループ

《町内会、自治会、管理組合等》 沼間 1 丁目自治会・富士見台協力会・神武寺谷戸町内会・紅葉台マンション管理組合・広地町内会・東逗子海光町内会・沼間 3 丁目自治会・逗子グリーンヒル自治会・東町内会・興人東逗子自治会・マイキャッスル壺番館・参番館・沼間みどり自治会・桜和会・桜山四丁目自治会・逗子桜山ハイツ自治会・逗子アーデンヒル自治会、

《協力団体等》沼間体育会・ズシップ・沼間小学校 P T A・東逗子子ども会連合会・杜の郷・逗子社会福祉協議会・消防団・沼間小学校・沼間中学校・避難所運営委員会・ホテルの里の会・エコ広場ずし・協議会沼間担当職員・市民協働課

《特別参加》 小坪小学校区住民自治協議会 三原氏、一柳氏

町内会、自治会、管理組合：16(26 名)、支援団体：8(9 名) 地域：35 名 行政：7 名

配布資料：平成 28 年度通常総会 式次第

- ・第 1 号議案：平成 27 年度活動報告について
- ・第 2 号議案：平成 27 年度収支決算について
- ・第 3 号議案：沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）会則の一部改定について
- ・第 4 号議案：平成 28 年度役員選出（案）について
- ・第 5 号議案：平成 28 年度活動計画（案）について
- ・第 6 号議案：平成 28 年度収支予算（案）について。

■ 司会進行役（菅波役員）が開会を宣言した。

○総会に向けての挨拶（永瀬副会長）

- ・沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）の総会にお越し頂きありがとうございます。
本来ならば、会長の橋本よりご挨拶差し上げるところですが、3 月 18 日付けで退任依頼を受理しましたので、副会長の永瀬よりご挨拶を致します。
- ・当協議会は、自治会、町内会、各種団体の個々の活動を妨げるものではなく地域全体の問題を提起し行政等をお願いする活動などを行うものですので協議会をそのようにご理解願います。
- ・協議会は発足して 1 年になりますが、まだまだ開かれた協議会になっていない反省もあり、我々役員が入手した情報は協議会代表者の皆様に伝達すると共に、皆様から問題提起されたものは役員でしっかり討議し回答するよう、開かれた協議会となるように努めますのでご協力をお願い致します。
- ・当協議会は地域連合会の前身があり行政の要請もあって協議会に移行した経緯もありますので、まず、第一に地域連合会の主旨でもある地域における自主独立を全うしたい、すなわち地域の代表との認識で地域の問題解決を図り地域以外の課題や行政の指示などについては、常に皆様と協議をして決定し行動してゆくこととしたいと考えておりますので、毎月の代表者会議でも

活発な議論をお願いしたいと思います。

- ・協議会1年目は活動に対して交付金が出ていたのが、2年目にはゼロになるという常識的にも有り得ない状況となっております。6月の市議会での活動費の承認を願うものですが自主独立の主旨から、皆様から頂いた会費で当面は運営してゆきますので、ご承知置きください。

○議長の選出

参加者に議長候補を求めたが「無し」のため、司会進行役の推薦により杉山役員を選出した。

○総会開催資格審査報告

本日の総会には、39名（委任状4含む）が参加しており過半数に達しているので総会は成立。

■議事進行（杉山役員）

杉山議長により議事進行、議案審議を行った。

1）第1号議案：平成27年度活動報告について（配布資料参照）

（主な説明：永瀬副会長）

- ・2015年1月24日に設立総会で協議会を発足、4月25日に第1回通常総会を経て「代表者会議」「役員会」を定期的に開催した。
- ・代表者会議の議事録を作成配布、「連合会だより」を4回発行した。
- ・ふれあい広場への協力、沼間小学校・ほたるの里等の環境整備、避難所運営訓練への参加、東逗子のイルミネーション飾り付け、エコ広場の運営等を実施した。
- ・チャレンジデー2015ほか、家庭ごみ有料化と分別細分化・マイナンバー制度の周知・説明会等を実施した。
- ・自主活動として連合会全域の防災マップ作成の検討を開始したが、印刷配布などの活動費用の手当てについては未定のため、6月目処で再度確認する。
- ・組織化に関しては、沼間地区では90%を達成。桜山地区では新年度早々に幾つかの自治会の入会を予定している。

以上について議長から質問・意見を求めたが特に無く拍手で承認した。

2）第2号議案：平成27年度収支決算について（配布資料参照）

（1）住民自治協議会の平成27年度交付金会計の説明と審議

（主な説明：小清水会計担当役員）

- ・H27年度の住民自治協議会の収支報告であるため会長欄の署名には橋本氏としていること。
- ・活動費4万円は「ホタルの会の講演費」、通信費は代表者へのメールでの配信が進んで削減できていること。
- ・次期繰越金は交付金42万7千円の25%を上限とすることから10万6,750円を平成28年度交付金会計へ繰り越すこと。
- ・その上で、剰余金9,183円については逗子市へ返却すること。

小清水会計担当役員の報告後、議長の指名により坂本監事から収支決算の監査報告がなされた。
収支決算通り問題無い旨確認された。

(関連質問)

Q：事前に代表者にメールで頂いた内容と一部異なるところがある（マイキャッスル参番館 亀田氏）

A：メールで事前に送った資料は最終確認前のものであることはご了解願います。具体的には交付金会計の会議費に、会費会計の事務費 7,560 円が計上されていたが、これを会費会計の事務費として計上しました。（小清水会計担当役員）

(2) 地域連合会の平成 27 年度会費会計の説明と審議

(主な説明： 小清水会計担当役員)

- ・平成 27 年度会費会計の署名欄は、永瀬副会長で署名した。

(関連質問)

Q：活動費の備考欄の「マラソン」の記述は「地域体育会」の誤りではないか
(沼間体育会 須田氏)

A：手元に領収証はないが「地域体育会」が正しいので訂正願います。（小清水会計担当役員）

以上を踏まえ拍手で承認した。

3) 第 3 号議案：沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）会則の一部改定について

(配布資料参照)

(主な説明： 永瀬副会長)

- ・事務所を沼間コミュニティーセンター内に置くこと。
- ・副会長を 3 名以内、書記(新設)を置くこと。

(関連質問)

Q：副会長を 3 名に増やした理由は？（マイキャッスル参番館 横田氏）

A：これからは実施する事業が増えることも予想され、十分な運営のためにも 1 名追加させて頂きたいという趣旨です。（永瀬副会長）

Q：事務所の状況について説明願いたい（東逗子子ども会連合会 曾志氏）

A：事務所の所在地を沼間コミュニティーセンター内に設置しましたが、まだ機能していない状況です。これは、什器や FAX・電話も揃い事務所は完成しましたが、管理等面倒をみる人が予算上確保出来ず本格的運用出来ない状況です。（永瀬副会長）

以上を踏まえ拍手で承認した。

4) 第 4 号議案：平成 28 年度役員選出（案）について（配布資料参照）

(主な説明：永瀬副会長)

- ・事務局長については、副会長候補の磯部保和氏が兼任して頂く。
 - ・役員候補の菅波芳信氏は、避難所運営委員会会長でもあられます。
- ★役員候補を求めたが、候補者なしの為役員会で決めた候補者を提案した。

以上について議長から質問・意見を求めたが特に無く拍手で承認した。

5) 第5号議案：平成28年度活動計画（案）について（配布資料参照）

（主な説明： 曾志副会長）

- (1) 当協議会は地域づくりや地域課題に取り組むことを目的とすること
- (2) 地域内のまちづくり、安全安心、環境整備、地域の活性化などの自主的事業に取り組むこと。
- (3) 組織力の強化のために、各学校区との交流を重ね連合会の活動の充実を目指すこと。

以上について議長から質問・意見を求めたが特に無く拍手で承認した。

6) 第6号議案：平成28年度収支予算（案）について（配布資料参照）

（主な説明： 小清水会計担当役員）

- (1) 住民自治協議会の平成28年度交付金会計の予算の説明と審議
- (2) 地域連合会の平成27年度会費会計の予算の説明と審議

（関連質問）

Q：平成28年度の広報発行は4回と活動計画にあるが、計上された予算では、2回分程度となっているが大丈夫か？ 紙の質を下げるとか対処が必要ではないか？（マイキャッスル 参番館 横田氏）

A：本日総会で提出した交付金会計予算の議案は、6月の市議会での交付金復活も視野に入れた暫定的な予算計画となっています。なお、念のため会費会計の予算の支出の広報費にも計上しております。また、紙の質を下げることも配慮致します。（小清水会計担当役員）

Q：市から交付金が昨年は出て今年は出ない、では来年はどうなるかなど毎年、議会の承認の動向の影響を受けるなど、大変問題だと思うが、どういう理由でこうなったかを聞きたい（興人東逗子自治会 西村氏）

A：役員の方でもこの状況は常識はずれなことで認識しており大変懸念している。しかしながら自主独立の活動を行うためにも、最悪、会費会計を利用して進め、交付金が付くとなれば改めて協力してゆくと言う姿勢で対応します。5月の代表者会議等の機会を作り、逗子市長の来訪を仰ぎ事態の説明をして頂く予定です。（永瀬副会長）

Q：平成28年度の交付金予算の審議において市議会で否決された経緯等をお聞きしたい（興人東逗子自治会 西村氏）

A：否決の理由として次のように捉えております。まず、5小学校区の中で協議会として最初に沼間が昨年1月に設立され、その後小坪、今年になって池子が立ち上がってきたが、逗子小学校区にいたっては、準備会の前の世話人の会すらも出来ていないと言う、各地域での進み具合に格差がある中で、制度として一度立ち止まって考える必要があること、また、協議会の運営をする経費以外の地域づくりの自主事業の枠があり、例えば沼間では全域の防災マップを作るために45万円を予算として計上しようとしているが、正式にはまだどこからも計画が挙がってきておらず、設立から1年程度の段階で事業を行って行くには時期尚早ではないかということ、さらには、沼間、小坪で協議会が開始されているものの運営が円滑、スムーズにいったいないように聞こえていることなどを踏まえると、一旦制度も含め立ち返って見る必要があるとの指摘のもと予算案が否決されてしまいました。なお、

最後の「運営が円滑、スムーズにっていない」ことについては、ボランティアベースで1年2年でうまく行くはずもなく走りながら見直してゆくべきと、せめて運営経費だけでも認めてもらえればと説明しましたが、応じて頂けませんでした。このため、6月に市議会の定例会があるので、指摘された課題を一つずつ解決しながら交付金の承認に向けて取り組みたいと思います。(逗子市市民協働課 須田課長)

以上を踏まえ拍手で承認した。

以上の議案が承認されたことを踏まえ議長から資料第4、5、6号議案の(案)の抹消を要請した。

以上をもって議案の審議が終了し、議長より、議案以外のその他の質問や意見を求めた。

- (1) 会費会計の利用先お祭りなどのイベントへの支出とともに、ハンディキャップを負った方々への利用も検討して頂きたい。(逗子社協事務局長 谷田氏)
- (2) 代表者会議の構成員の支援団体として、以下の2つの団体についても声掛けして頂きたい。
(逗子社協事務局長 谷田氏)
 1. 逗子市東部地域包括支援センター(拠点は保健センター内で高齢者向け相談全般を担当)
 2. 逗子市民生委員児童委員協議会東部地区(市内には70名が任命されています)
- (3) 役員会が平日の遅い時間で開催されているが、土曜休日の方がよい方もおられるのでどのような経緯からかお聞きしたい。(マイキャッスル参番館 横田氏)
 - ・5年前から実施してきたが次回の役員会で出席者に確認することとします。(永瀬副会長)

総会後、行政側の出席者の紹介を行った。

- ・市民協働課 須田課長、細野氏
 - ・村松氏(教育部次長 沼間小学校区担当リーダー)、西海氏、中川氏、利根川氏、川嶋氏、大野氏
- 小坪小学校区地域自治協議会からの出席者の紹介を行った。
- ・三原氏(会長)、一柳氏(事務局長)

市会議員出席者の紹介を行った。

- ・匂坂氏、松本氏、田幡氏

司会より情報提供等の意見を求めた。

- (1) コミュニティセンターの稼働率について市民協働課で調査して報告願いたい(桜和会 小林氏)
- (2) 沼間小学校での地域の方々の協力について引き続きお願いしたい(沼間小学校教頭 池上氏)
- (3) 神武寺隧道トンネルの工事開始が6月に迫っているため、地元のマイキャッスル・神武寺谷戸町内会向けに工事内容等の個別の説明会の開催を行政に対してお願いしたい。都市整備課で本庁等にて説明会がなされているが、現場近接の地元でもあり自家用車250台が通行するマイキャッスル3館(約1000名在住)の管理組合理事長より上記の要請があったのが背景です。(マイキャッスル参番館 高木) これに対して、行政側からは出席の村松次長より、承った旨の発言があった。
- (4) 5月のエコ広場は5月13日(金曜)14日(土曜)で実施します。(エコ広場ずし 吉永氏)

司会より通常総会の終了を宣言した。

